

「錦江中学校の錦江探訪の取組」

1. 学校名	錦江町立錦江中学校
2. 学年・人数	第1学年・35人
3. 日時・場所	(1) 学習会等の日時・場所 令和7年5月9日(金) 事前オリエンテーション 錦江中学校 令和7年5月13日(火) 『錦江探訪』 錦江町内 探訪終了後、感想記入
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	(1) 名称・時代 ア 天神下の笠塔婆(てんじんしたのかさとうば) : 鎌倉時代 イ 大根占電信局跡(おおねじめでんしんきょくあと) : 明治時代 ウ 神川田ノ神像(かみかわたのかみぞう) : 江戸時代後期 (2) 特徴等 ア 鹿児島県指定文化財(歴史資料) 平成5年に発見された鎌倉時代の古い塔婆 本体が二つに折れているが上下合わせると3m46cm 文献資料とも一致する貴重な有形歴史資料である イ 錦江町指定文化財(史跡) 日露戦争時、電信の全てが大根占電信局の発信・受信だった ウ 錦江町指定文化財(有形民俗) 江戸時代後期に建てられた田ノ神像で建立年が判っている物としては貴重な文化財である
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	探訪当日は錦江町文化財保護審議委員を招き、説明を行っていただいた。移動バス及び講師料については錦江町が負担している。
6. 取組の様子(研究発表等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【文化財探訪】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【遺跡の説明】</p> </div> </div>
7. 感想・意見(参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	【生徒】 ・ 中学校周辺の身近なところに、歴史的にすごい遺跡や建物があったことに驚いた。錦江町内にはまだ多くの文化財があるのも知ったので、調べていきたい。